

業務改善の実施状況報告

組 織 名	関東森林管理局 会津森林管理署	連 絡 先	0242-27-3270
所管する業務の概要	国有林野の管理経営、民有林の森林整備等の指導、治山事業の実施等		

1 職員の基本的な心構え・行動について	
<ul style="list-style-type: none"> これまでの取組実績及び現在実施している取組 	<ul style="list-style-type: none"> 今後の課題とその改善策
<ul style="list-style-type: none"> お客様への説明に際しては、専門用語の使用を極力避けて、理解されやすい表現となるように配慮する。 	<ul style="list-style-type: none"> 今後も接遇マニュアルの研修を行い、加えてお客様に理解されやすい表現となるよう努める。
<ul style="list-style-type: none"> 来署されたお客様に対しては、受付で用件を伺った際、「担当職員が参りますので、ソファーにお掛けいただきお待ちください。」と一声かけている。 	<ul style="list-style-type: none"> お客様にお待ちいただく時間を短くするために、担当職員が出張中であるか、否かを即座に判断できる表示を工夫する。

2 国民視点に立った業務の遂行について	
<ul style="list-style-type: none"> これまでの取組実績及び現在実施している取組 	<ul style="list-style-type: none"> 今後の課題とその改善策
<ul style="list-style-type: none"> 地域の住民から管内の森林で被害が拡大しているカシノナガキクイムシの防除等について、管内の住民から質問が寄せられたこともあり、被害対策の試験を通じて職員間の情報の共有を図っている。 また、民有林施策の補助制度について、山林を所有している方々から質問が寄せられることから、県農林事務所職員を招聘し勉強会を開催している。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域に適した被害対策と職員の情報共有を図るため、他の被害対策について試験を実施する。 適切な回答ができるように、今後とも県農林事務所との情報交換を行う。

3 業務を適切かつ円滑に遂行するための職場環境づくりについて	
<ul style="list-style-type: none"> これまでの取組実績及び現在実施している取組 	<ul style="list-style-type: none"> 今後の課題とその改善策
<ul style="list-style-type: none"> 業務を円滑に遂行するため各課ごとに打合せを行うとともに、署長、次長及び各課長による打合せを定期的に行い情報の共有化を図っている。 自然公園法等で規制されている森林の施業に係る諸手続きの進捗状況を全職員に逐次送信することにより、全職員でチェックできるようにしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 打合せ時にはフリートーキングの時間を設け、何でも話せるように努める。 チェックについては定着したが、誤認の防止に努める。

4 その他の農林水産省改革を進めるための取組について	
<ul style="list-style-type: none"> これまでの取組実績及び現在実施している取組 	<ul style="list-style-type: none"> 今後の課題とその改善策
<ul style="list-style-type: none"> 当署及び国有林に対するご意見等を寄せて頂くための投書箱を設置している。 	<ul style="list-style-type: none"> 投書箱に寄せられたご意見等はないが、この取組を継続することによりニーズの把握に努める。